

自分らしく子育て ができる地域社会 ～フィンランドの 子育てに学ぶ～

港区子ども家庭総合支援センターの愛称
「ミナトイク」

「ミナト」には、港区、皆、フィンランド語の Minä(わたし)、「イク」は行く、育つ、育てるという意味があり、「港区で皆と支えあって子どもを育てていく」、「わたし自身を大切に歩んで行く」などの思いが込められています。



Pasi Markkanen/Finland Promotion Board



Riitta Supperi/
Finland Promotion Board



Jussi Hellsten/
Helsinki Partners

「ミナトイク」の由来の一部になっている国、フィンランドは、ワークライフバランスが充実し、国連の世界幸福度ランキングで5年連続世界一となったことでも有名です。日本の都市部と同じように少子高齢化や核家族化が年々進行しているにも関わらず、公的、民間組織の様々な支援や地域の支え合いによって、孤立を防ぎ、社会で共に子どもを育てています。

駐日フィンランド大使館広報部職員の堀内さんから、フィンランドの子育てや文化、ライフスタイルをご紹介いただくことを通じて、地域の中で誰もが自分らしく子育てができるには何が必要なのか、今一度考えてみませんか。

日時

令和5年 **3月17日 金**

10:00-11:30まで(予定)
<9:45開場>

場所

港区子ども家庭総合支援センター
(港区南青山五丁目7番11号)

公共交通機関をご利用ください。

地下鉄

東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線
「表参道駅」B3出口 徒歩3分

バス

港区コミュニティバス(ちいばす)
・都営バス 渋88 「南青山六丁目」下車4分
・ちいバス 青山ルート 「南青山六丁目」下車5分
・ちいバス 青山ルート 「青南小学校」下車6分

※会場では靴を脱ぎますので、土足での入場はできません。

講師



ほりうち ときこ
堀内 都喜子 さん
駐日フィンランド
大使館広報部
プロジェクトリーダー

長野県出身。大学卒業後、日本語教師などを経てフィンランドのユヴァスキュラ大学大学院に留学。コミュニケーションを専攻し修士号取得。帰国後は都内のフィンランド系機械メーカーに勤務する一方、ライター、通訳としても活動。2013年より駐日フィンランド大使館広報部でプロジェクトコーディネーターとして勤務

<著書>

『フィンランド 幸せのメロッド』
(集英社新書)
『フィンランド人はなぜ午後4時に仕事が終わるのか?』(ポプラ新書)

定員

100名(申込順)

どなたでも
参加できます!

申込み
方法

右記QRコード、またはみなとコールへ
お申し込みください。

<みなとコール>

TEL 03-5472-3710

受付期間: 2月3日(金)~3月14日(火)
受付時間: 午前9時~午後5時(初日は午後2時~)

※個人情報は、本事業のために利用し、他の目的には使用しません。

<申込みQRコード>



参加費
無料!

一時保育

あり(4か月から就学前までの児童、5人程度まで。先着順です。)
※ご希望の方は、3月10日(金)までにTEL 03-5962-6500へご連絡ください。

問合せ

港区 児童相談所 児童相談課 運営調整係
TEL 03-5962-6500

※新型コロナウイルス感染症等の影響により、中止または、内容の一部に変更等が生じる場合があります。
※当日は、マスク着用及び手指消毒にご協力ください。



手話通訳あり